

# 令和5年度事業報告書

公益財団法人 水戸育英会

## 1 学生寮の運営

1) 令和5年度は、同年2月末日に引渡を受けた新築学生寮の運営初年度の年である。令和4年度は建設工事期間中のため、学生の採用を見送っていたが、令和5年度は新1年生及び2年生を中心に合計23名を採用した。しかし、この採用によっても定員48名を充足することはできず、当年度開始時の学生数は35名であった。なお年度末の学生数は年度中若干の出入りがあったものの35名であった。

## 2) 学生寮の概要

所在 世田谷区上用賀4丁目173番地1

家屋番号 173番1の2

種類 寄宿舎

構造 鉄筋コンクリート造陸屋根3階建

床面積 1階553.21㎡ 2階497.53㎡ 3階276.39㎡

附属建物 ゴミ置場4.71㎡ 物置 3.20㎡

所有者 公益財団法人 水戸育英会 (以上登記簿上)

なお、定員は48名、寮生の部屋は全員個室。

食堂 浴室 図書室兼勉強室 談話室 各室エアコン、インターネット配線がされている。

3) 上記建物については、当法人として必要な非課税、減免申請を世田谷都税事務所に提出した。

## 4) 寮生の1ヶ月負担額

寮費は1ヶ月65,000円(朝夕2食付)とし、直接経費(一般会計)として35,000円を当会に納入させ、残30,000円を予算制によって自治寮費として実施運営させている。

## 5) 入寮生の選考方法

当寮より通学可能な大学の男子1年生で、原則、長く茨城県内に在住する県下の高校出身者に、出身高等学校の調査書、当会所定用紙による身上調書を提出させ、理事長から委嘱された理事、評議員で構成される選考委員会が、面接の上、合議により選出し、理事長が入寮を決定する。尚、選考には寮生の代表4名を立ち会わせて委員会に推薦させている。

## 6) 令和6年度新入寮生の募集・選考結果

令和6年度の新入寮生の募集については、募集要項をインターネットのホームペ

ージに掲載した他、令和5年11月中に茨城県下高校等へ送付した。更に同年12月～6年2月に数回、茨城新聞、読売新聞（茨城版）に募集案内を掲載し、また県内有力自治体の広報へも広告記事を掲載した。

応募期間 令和5年11月20日～令和6年3月10日

選考日 第1回令和6年3月4日（月） 第2回 同年3月11日（月）

その結果合計37名の応募があり、30名の面接を行い、厳正な審査の結果合計22名を令和6年度の新入寮生として確定採用した。

## 2 庶務の概要

1) 役員名簿…別添資料のとおり

2) 雇人 桑澤明彦…寮及び寮生に関する庶務、寮全般の保安全管理を担当

3) 食事提供方式

有限会社フードスタッフサービスとの業務委託契約に基づく方法をとる（前年どおり）

4) 会議

① 令和5年5月13日（土）理事会

令和4年度事業報告、収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録、基本財産承認の件につき審議し承認された。

② 令和5年5月28日（日）評議員会

令和4年度事業報告、収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録、基本財産承認の件につき審議し承認された。

任期満了による評議員改選が審議され、別添役員名簿のとおり、13名の評議員が選任された。

③ 令和6年3月23日（土）理事会

令和6年度事業計画、収支予算書及び資金調達・設備投資の見込につき審議あり、原案どおり承認された。

④ 令和6年3月23日（土）評議員会

理事会に引続き評議員会が開催され、上記③と同様の承認がなされた。

5) 各種届出書

① 令和4年度事業報告書等の提出

事業報告及び収支計算書等を令和5年6月12日東京都知事宛に電子で提出した。

② 令和5年6月13日評議員の変更登記申請をした。

③ 令和6年度事業計画、収支予算書等を令和6年3月23日東京都知事宛に電子で提出した。

④ 情報公開

水戸育英会ホームページに令和4年度事業報告書、貸借対照表、令和5年度事業計画書、収支予算書を掲載した。

## 3 事業の状況

1) 当年度は寮新築初年度のため、大きな補修工事等はなかった。

## 2) 寮生の指導・援護

寮生の東京での修学援護のため、育英会の役員（理事長、学監、副学監）が毎週金曜日に、塾長以下の学生の自治委員と面談を行ったほか、毎月第3金曜日に開催される寮生の自治会である塾生会に出席して、寮生に対し指導・援護を行った。

## 3) 寮生の行事

寮生の親睦を図ると共に協力の精神を涵養するために、寮生の行事として下記の行事を実施した。

新入生のオリエンテーション、歓迎会、ソフトボール大会、塾旅行、テニス大会、塾友会と共同の見学会、塾祭、新寮完成祝賀会及び講演会への参加

## 4) 新寮完成祝賀会及び記念誌の発行

令和5年5月28日、塾友多数及び寮生合同で新築成った新寮に於いて盛大に祝賀会が開催された。その席上、水戸徳川家を代表して、徳川斉英様から祝辞を頂戴した。尚、この祝賀会に併せて“水戸育英会水戸塾学生寮新築記念誌”が刊行され、この記念誌は塾友全員に郵送された。出来栄は上等なもので好評であった。

## 5) 水戸育英会会報の発行

水戸育英会の会報である「塾友45号（水戸塾学生寮新築記念特集）」を作成し、令和6年2月に寮生及びその保護者、塾友（OB）に例年通り送付した。今号も塾生や塾友の著述を掲載して内容豊かなものとなった。

## 6) 講演会

塾友と塾生の懇親の場である塾友会総会を、令和5年5月28日（日）新寮2階で実施した。その際、塾友 橘 明宏氏（育英会評議員昭和54年入塾）の海外雄飛を夢見て様々に出逢いに感謝して一と題する講演会が行われた。

その内容は上記塾友45号にも掲載されており、寮生や塾友に感銘を与えるものであった。

## 7) 見学会の実施

令和5年11月11日（土）、コロナで中断されていたところ、4年ぶりに”東京ジャーミィ・トルコ文化センター、深大寺及び神代植物公園、サントリー美術館を訪ねる旅“が実行された。その報告記も上記塾友45号に掲載された。塾友の他、1年生を中心に塾生も多数参加の有意義な見学会となった。

## 4 事業報告書の付属明細書

事業報告の内容を補足する事項がないため、事業報告の付属明細書は作成していない。